学校番号	３０２２

令和２年度　家庭科

教科	家庭	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	新家庭基礎　パートナーシップでつくる未来（実教出版）						
副教材等	生活 Navi　（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

〇家庭生活に関心をもち、積極的に取り組みましょう

・生活の様々な現象や課題をワークショップや演習等を通して考え、理解を深め知識を身に付けます。友だちの考えを知り、多様な考え方を学び、自分の考えをもちましょう。

・実践的・体験的な学習を通して、科学的な理解に基づいた確かな技術を身に付けます。

・学んだことを自分の生活の問題として捉え、よりよい生活をめざします。

2　学習の到達目標

人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて関心をもち、その充実向上をめざして主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて生活の充実向上を図るための課題を見いだし、その解決をめざして思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識を身に付けている。
評価方法	学習状況の観察 プリントやワークシートの記述 調理計画、実習記録表 レポート、発表 自己評価　等	学習状況の観察 プリントやワークシートの記述 調理計画、実習記録表 レポート、発表 定期考査の結果 自己評価・相互評価等	学習状況の観察 プリントやワークシートの記述 観察記録表 レポート、発表 定期考査、実技テストの結果 自己評価・相互評価等	学習状況の観察 プリントやワークシートの記述 調理計画、実習記録表 観察記録表 レポート、発表 定期考査の結果等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4月	自分らしい生き方と家族	○家庭科の学び方 ○自分を見つめる ○自立した生き方 ○ともに生きる家族 ○家族に関する法律 ＊家族法クイズ ＊サイレントオークション	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○		○ ○ ○ ○ ○	a:家族・家庭の意義や役割、男女の平等と相互の協力などについて関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:生涯発達の視点から家族・家庭と社会との関わりについての課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c:事例研究などを通して、家族や家庭の在り方について検討する技術を身に付けている。 d:生涯発達の視点から、家族・家庭の意義、社会との関わりなどについて理解し、人の一生を自分の問題として捉えるための知識を身に付けている。	授業観察 プリント 発表 定期考査
5月 6月 7月 8月	食生活をつくる	この単元は5月中旬より1年間にわたって調理実習等でも学習する。 ○私たちの食生活 ○栄養と食品の関わり ○食品の選び方、安全 ○食事の計画と調理 ○調理の基礎 ＊調理実習5回 (5月～2月) ＜1学期末考査＞ ○これからの食生活を考える ＊フォトランゲージ	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:食事と健康、安全と環境に配慮した食生活、ライフスタイルと環境に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:食事と健康、安全と環境に配慮した食生活について、課題を見いだし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。 c:生涯を通して健康で安全かつ環境に配慮した食生活を営むために必要な栄養、食品、調理、食品衛生等の技術を日常食の調理実習を通して身に付けている。 d:栄養、食品、調理、食品衛生、ライフスタイルと環境などについて実験・実習を中心とした学習を通して科学的に理解し、健康で安全な食生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。	授業観察 実習レポート プリント 発表 定期考査 ＜考査＞

9月	衣生活をつくる	○人と衣生活のかかわり ○衣服の素材を見てみよう ○衣生活の管理 ○衣生活の資源・環境	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○		○ ○ ○ ○	a:被服管理と着装、健康で快適な衣生活、ライフスタイルと環境に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:被服管理と着装、健康で快適な衣生活などについて、課題を見いだし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。 c:生涯を通して健康で快適な衣生活を営むために必要な被服計画、被服整理などの技術を身に付けている。 d:被服の機能と着装、被服材料、被服の構成、被服管理などについて科学的に理解し、健康で快適な衣生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。	授業観察 実習レポート プリント 発表 定期考査
10月	消費生活を考える	○消費行動と意志決定 ○社会の変化と消費生活 ・キャッシュレス社会のメリット・デメリット ・悪徳商法とクーリングオフ制度 ○成熟した社会とは（共生経済について考える） ・持続可能な社会をめざして ＊貿易ゲーム ○生涯を見通す ・生涯を見通した生活設計（12月に実施）	○ ○ ○	○ ○ ○	○	○ ○ ○	a:消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計について、考え、工夫している。 c:消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計を立案するための技術を身に付けている。 d:現在及び将来の消費生活と経済の計画・管理、生活設計のために必要な知識を身に付けている。	授業観察 実習レポート プリント 発表 定期考査 自己評価 相互評価
11月	高齢者とかかわる	○高齢社会にいきる私たちの暮らし ○高齢者を知る ＊インスタントシニア ○豊かな高齢期を迎えるしくみ ＊介護保険制度のしくみ	○ ○ ○	○ ○ ○	○	○ ○ ○	a:高齢者の生活について関心を持ち、実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:高齢者の生活について、家族や地域の生活を見つめて課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c:高齢者と適切に関わることができたり高齢者の自立生活を支える技術を身に付けている。 d:高齢者の生活について理解し、家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身に付けている。	授業観察 プリント 発表 定期考査

12 月		＜2学期期末考査＞ ○生活設計 ＊人生すごろくゲーム	 ○	 ○		 ○		定期考査
1月	住生活をつくる	○健康的な住まいと環境 ○住まいを計画する。 ・安全で快適な住居 ＊住宅広告を読む ・ライフステージにあった住居	○ ○	○ ○	 ○	○ ○	a:住居と住環境、安全で環境に配慮した住生活に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:住居と家族の生活、安全で環境に配慮した住生活について課題を見いだし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。 c:安全で快適、かつ健康な住生活を営むために、住居の計画や選択に必要な情報を収集・整理する技術を身に付けている。 d:住居の機能、住環境などについて科学的に理解し、安全で快適、かつ健康な住生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。	授業観察 ワークシート 実習レポート 定期考査
2 月	こどもとかかわる	○子どもを知る ＊マイベイビー体験 ○発達のすばらしさ ○こどもの生活 ○親になることを考えよう ＊妊婦体験 ＊DVD 視聴 ＜3学期末考査＞	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○	○ ○ ○ ○ ○	a:子どもの発達と保育について関心を持ち、実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:子どもの発達と保育について、家族や地域の生活を見つめて課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c:子どもと適切に関わることができたり子どもの健やかな発達を支える技術を身に付けている。 d:子どもの発達と保育について理解し、家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身に付けている。	授業観察 プリント ワークシート 定期考査 ＜考査＞

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:技能　d:知識・理解

※　＊は、ワークショップ、実習・実験など実践的・体験的な学習活動や問題解決的な学習活動を示している。

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。